

【高等学校用】

令和3年度学校評価計画

学校名	佐賀県立鳥栖工業高等学校 定時制
-----	------------------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・どの評価項目も概ねまたは、十分達成できたと考える。 ・基礎学力の向上は、成果が出ており今後も重点的に取り組む目標である。今後も生徒の実態に応じた工夫を行いながら全職員で計算力アップトレーニングを行い、基礎学力の向上を目指す。 ・進路指導では、進路のしおりの内容を更新し、活用することで希望進路の実現を目指す。生徒が社会との関わりの中で、進路意識の向上と希望進路の実現に向け生徒の主体性を導き出すようなキャリア教育を推進する。 ・教職員の生徒への声掛けと温かい給食の提供により生徒の喫食率は向上している。健康に食は大切であると考え生徒自ら食の自己管理ができるようにする。
------------------	--

2 学校教育目標	働きながら学ぶという基盤に立ち、広い視野と豊かな創造力を持ち、自ら学ぶ意欲と自らを律する力を備え、心身共にたくましく、個性豊かで人間愛に満ち、社会に貢献できる人材を育成する。
----------	---

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 学習意欲を向上させ、主体的・自主的な学習態度及び読み解く力を育成する。 ② 進路指導の充実を図り、希望進路の実現を目指す。 ③ 健康管理とスポーツの振興を図る。
------------	--

4 重点取組内容・成果指標

(1) 共通評価項目			
重点取組			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
●学力の向上	○基礎学力の向上を目指した活動の実施	○計算力アップトレーニング(以下ケアトレ)の積み重ねにより基礎学力の向上を実感した生徒80%以上を目指す。	・定期的なケアトレを行い、学習の積み重ねによる達成感をもたせる。 ・基礎学力の定着を実感させる。
	○資格取得	○資格取得に積極的に取り組ませ、検定合格70%、国家資格取得50%以上を目指す。	・資格取得に主体的に取り組ませ、進路選択に、役立たせる。
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○人権・同和教育や進路保障の学習会をホームルーム等を通して、基本的人権の尊重を重視できる生徒の割合100%を目指す。	・人権・同和教育に係る講話を行う。 ・人権・同和教育や進路保障の学習会をホームルームにて実施する。 ・必要に応じて人権・同和教育に関する講話を実施する。
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめの早期発見、早期対応に向けて、いじめの問題への対応に係る年間計画に基づき、その取組を100%実施する。	・いじめ対応についての職員研修を前期と後期に行う。 ・定期的に学校生活アンケートを実施して早期発見につとめる。
	◎ふるさと佐賀への思いを醸成するための教育活動	○佐賀県の良さに理解を深めることができた生徒80%以上を目指す。	・「佐賀語り」を使用して、佐賀県の偉人、歴史、自然、今について学ぶ。 ・佐賀県について、興味を持ったことを学習用PC等を活用し、調べ学習を行い、理解を深める。
●健康・体づくり	●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	●「健康に食事は大切である」と考える生徒100%を達成する。	・定期的に「保健だより」を発行する。 ・講演会や生徒個人面談等を通して、健康に関する意識を高める。 ・給食指導(手洗い及び給食マナー)の徹底を図る。
	○運動習慣の改善や定着化	○基礎体力と持久力の向上のために、授業において体づくり運動等を90%以上実施する。	・体育の冒頭において、時間を設定してランニング、縄跳び、ダブルダッチ等を実施する。 ・部活動を通して、生涯スポーツの基礎を身につける。
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・学校閉庁日の設定 ・勤務時間を意識した業務の能率化を図るように声かけを行う。

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目

重点取組			
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組
○希望進路の実現	○4年次の進路指導を学科、学年、教科と連携し、見える化した形で従来よりも早期に着手する。 ○生徒の実情に即した「進路のしおり」を作成し、学科、学年、教科と連携した計画的な指導を実施する。	○4年生の自己理解とキャリアイメージを確認し、第1希望の実現80%以上を目指す。 ○「進路のしおり」を更新作成・導入し、1年次からキャリア教育を実施し、進路意識が向上した生徒80%以上を目指す。	・担任面談、進路指導部面談等を密に実施し、キャリアイメージの深まりや希望進路の実現のための取り組みについて確認・助言する。 ・各学年毎の取り組みを明確化した進路指導計画を作成、実施し、年度途中及び年度末に確認、評価、修正を行う。

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
----------------	---